

開催案内：2024 年度 第 1 回 医療放射線技術研究会
「放射線医療分野におけるデータサイエンス」

医療放射線技術研究会では、放射線物理の医療応用について情報交換することを目的とし、最新の医療放射線技術の紹介をはじめ、新技術の発展に伴い生じた医療現場のニーズとそれを解決する放射線検出器の研究シーズ等に関する多くの研究会を企画して参りました。

2024 年度第 1 回のテーマは「放射線医療分野におけるデータサイエンス」です。データサイエンスは最近よく見かける用語ですが、数学/統計学/計算機科学/人工知能(AI)等を横断的に活用して膨大なデータから有益な知見を導き出す学問と定義されています。そこで、放射線分野の特徴的技術であるモンテカルロシミュレーションと、AI を駆使した医療データ・画像処理技術に焦点を当てて、著名な先生方にご講演をお願いし、今後の発展等を議論したいと考えております。

臨床現場に携わる医師・診療放射線技師・医学物理士から計測技術の医療応用を目指している研究者まで広くご参加をお待ちしています。また、本シンポジウムが専門医療人の人材育成の一助となることも期待しております。

【開催日】2024 年 7 月 6 日 (土)

【開催形態】現地&オンラインのハイブリッド開催

※質疑は現地優先。オンラインはチャットでのみ質問可 (予定)

【現地会場】大阪大学医学部保健学科棟 (吹田キャンパス) 第 1 講義室

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-7

【参加費】無料

【定員】現地参加-100 名程度 (予定)

【申込】必要

- 締切:2024 年 6 月 24 日 (月) 正午

➤ 申込フォーム:<https://x.gd/Sdfif>

➤ 完了後、確認メールが記入したメールアドレスに届きます。

お問合せ先: 田久:takyu.soudai●qst.go.jp

& 松本:matsumoto.shinnosuke●tmu.ac.jp

(メールを送信される場合は●を@に変換してください)

【共催】

- 応用物理学会放射線分科会医療放射線技術研究会

- 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン

「地域に生き未来に繋ぐ高度がん医療人の養成」 (大阪大学拠点代表)

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻「高度医学物理士養成コース」

(JBMP 認定医学物理教育コース)

【備考】

- 現地参加者のみ：医学物理士認定機構の業績評価点の対象として出席証明書を発行予定

(認定番号：JBMP-2024-F-01, 認定コード：F1/F2)

【世話人】

- 西尾禎治(大阪大学), 眞正浄光(東京都立大学), 歳藤利行(名古屋市立大学), 田久創大(QST 量医研), 松本真之介(東京都立大学)

【プログラム】

12:30-13:00	現地受付
13:00-13:05	開会の辞：西尾 禎治（大阪大学）
13:05-13:45	講演1「PHITSの概要とその医学物理応用～データサイエンスとの接点を探して～」
	(講演 35 分, 質疑 5 分)
	講師：佐藤 達彦 先生（大阪大学・RCNP、原子力機構） 座長： 田久 創大
13:45-14:25	講演 2 「(仮) Geant4/PTSIM の紹介と完全モンテカルロシミュレーションの役割」
	(講演 35 分, 質疑 5 分)
	講師：阿蘇 司 先生（富山高等専門学校） 座長： 田久 創大
14:25-15:05	講演 3 「(仮) 診断分野の医療データサイエンス」
	(講演 35 分, 質疑 5 分)
	講師：古徳 純一 先生（帝京大学） 座長： 歳藤 利行
15:05-15:20	休憩（15 分）
15:20-16:00	講演 4 「生成 AI の最新動向と新しい活用」
	(講演 35 分, 質疑 5 分)
	講師：永田 毅 先生（明治学院大学） 座長： 歳藤 利行

16:00-16:40	講演 5 「日本の医用画像データで医療 AI/創薬 AI 革新を起こす (仮題)」
	(講演 35 分, 質疑 5 分)
	講師 : Changhee Han (カリス) 先生 (Callisto 株式会社) 座長 : 松本 真之介
16:40-17:20	講演 6 「(仮) AI と切り拓く未来のマルチモーダル診療」
	(講演 35 分, 質疑 5 分)
	講師 : 土井 健太郎 先生 (医薬基盤・健康・栄養研究所) 座長 : 松本 真之介
17:20-17:25	閉会の辞 : 豊川 秀訓 (高輝度光科学研究センター、放射線分科会幹事長)